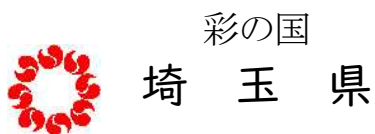


令和6年度
埼玉県外国人住民意識調査
— 防災や日本人との交流について —
報 告 書



埼玉県のマスコット 「コバトン」と「さいたまっち」

令和7年2月



目 次

I	調査の概要	I
II	回答者の属性	2
III	調査結果	6
IV	調査票	I 4

I 調査の概要

1 調査の目的

外国人住民の支援をはじめとする多文化共生推進施策を進めていく上での参考とするため、アンケートにより埼玉県在住の外国人の方の意見・要望を把握することを目的とする。

2 調査期間

令和6年10月15日（火）～令和6年12月13日（金）

3 調査対象

埼玉県内在住の外国人

4 調査方法

電子申請による調査

5 対応言語

日本語、やさしい日本語、英語、中国語

6 回答者数

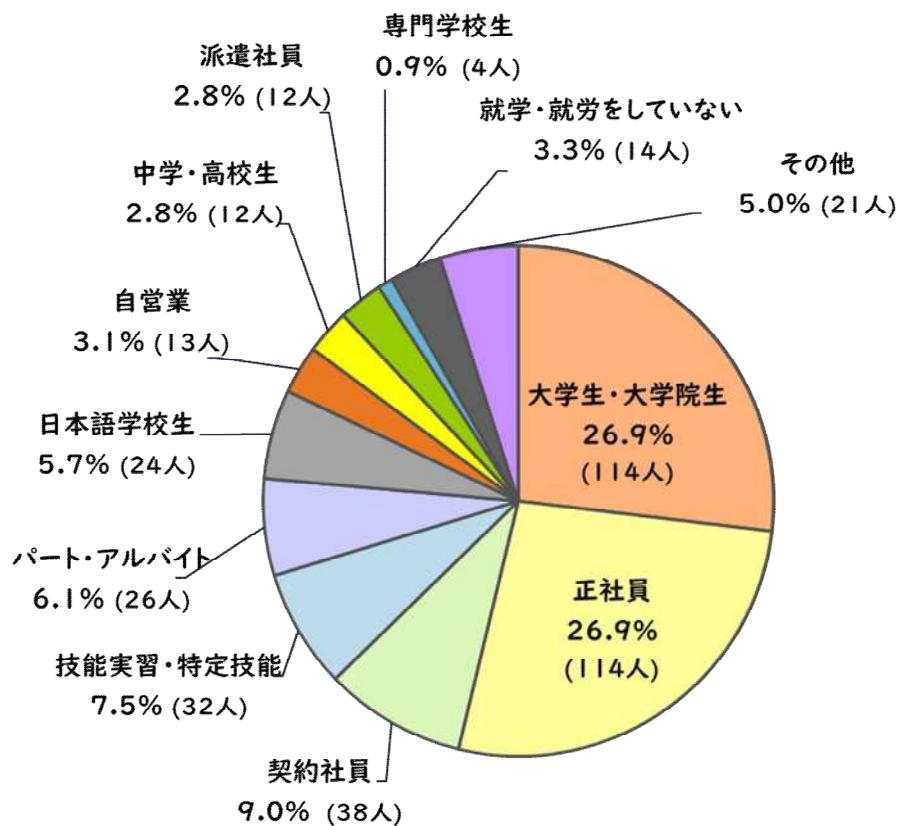
424人（43の国と地域） ※有効回答数は、質問ごとに異なる。

7 調査結果の見方

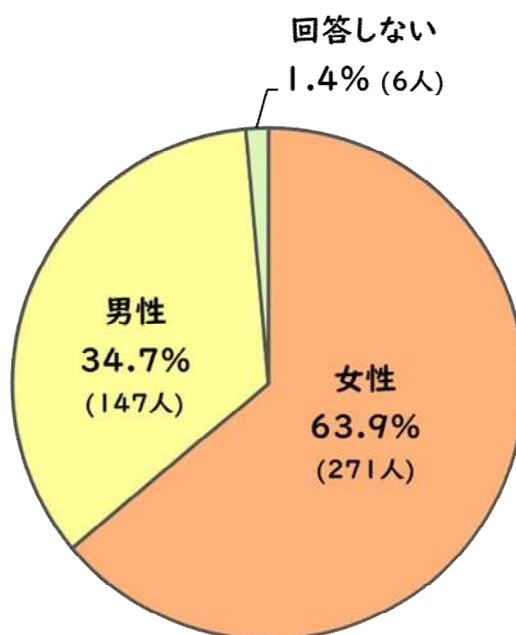
- 回答比率は各設問の有効回答者数を基数として算出している。
- 回答比率は、小数点以下第2位を四捨五入したものであり、個々の比率の合計は100%にならないことがある。
- 複数回答可能な設問については、回答数の合計が回答者数を超え、回答比率の合計が100%を超えることがある。

Ⅱ 回答者の属性

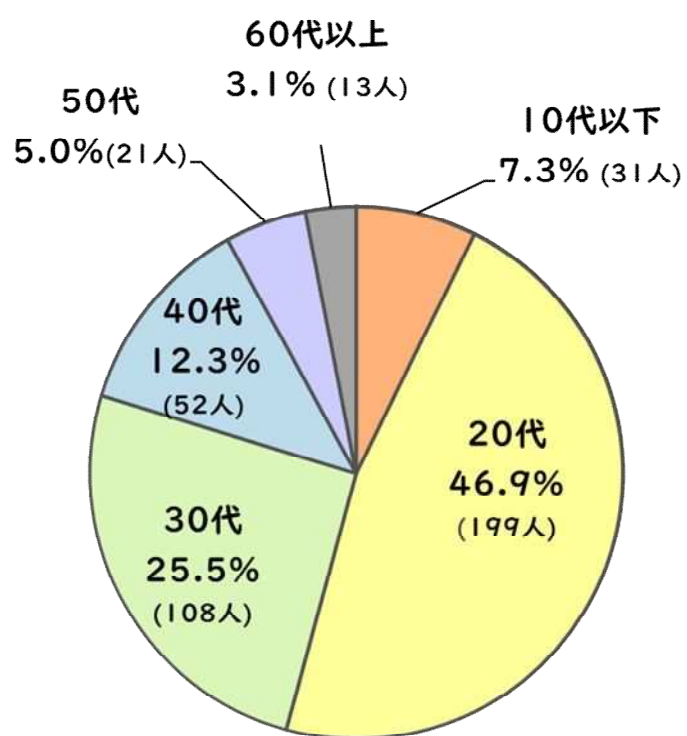
《 職業 》 回答者 424 人



《 性別 》 回答者 424 人



《 年齢 》 回答者 424 人

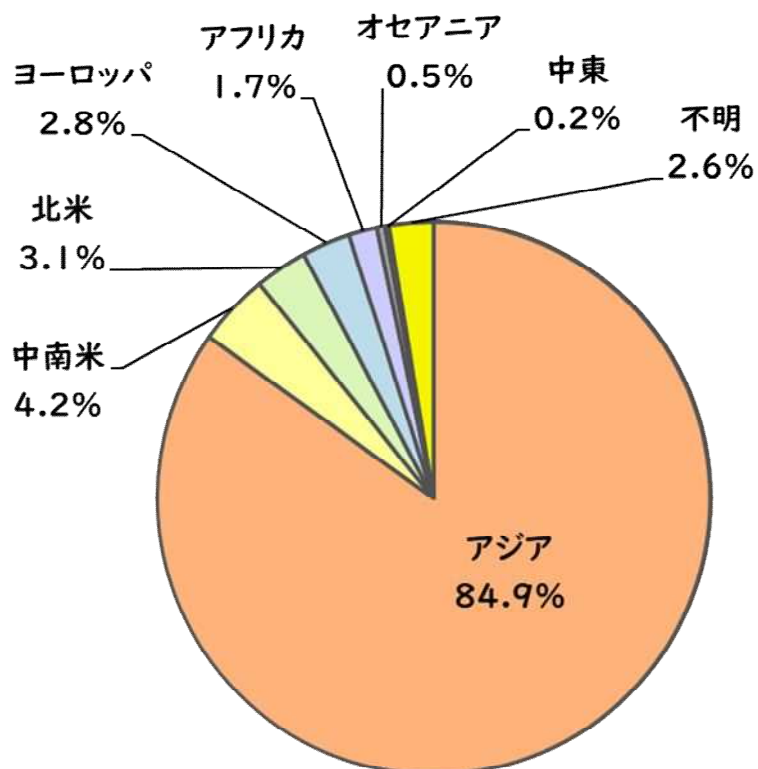


《 出身国（43の国と地域） 》 回答者 424 人

出身国	人数	割合	出身国	人数	割合
アジア	360	84.9%	北米	13	3.1%
中国	132	31.1%	アメリカ	10	2.4%
ベトナム	46	10.8%	カナダ	3	0.7%
フィリピン	36	8.5%	アフリカ	7	1.7%
ミャンマー	30	7.1%	ナイジェリア	2	0.5%
インドネシア	22	5.2%	その他	5	1.2%
その他	94	22.2%	オセアニア	2	0.5%
ヨーロッパ	12	2.8%	オーストラリア	1	0.2%
イギリス	3	0.7%	ニュージーランド	1	0.2%
その他	9	2.1%	中東	1	0.2%
中南米	18	4.2%	トルコ	1	0.2%
ブラジル	11	2.6%	不明	11	2.6%
ペルー	5	1.2%			
その他	2	0.5%	合計	424	100%

【その他の内訳】

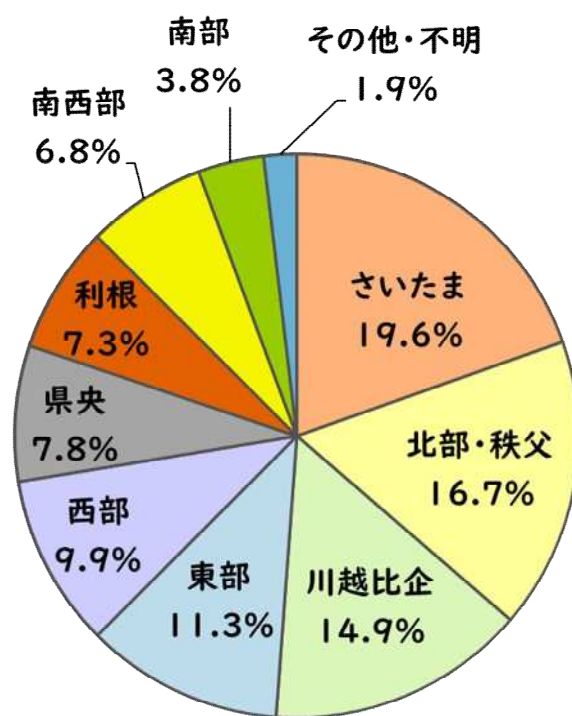
アジア ネパール（16人）、台湾（13人）、韓国（10人）、スリランカ（10人）等
 ヨーロッパ ポーランド（2人）等
 中南米 アルゼンチン（1人）、ボリビア（1人）
 アフリカ エジプト（1人）、ガーナ（1人）等



《 居住地域 》 回答者 424 人

※埼玉県 5 か年計画の地域区分を参考とした。

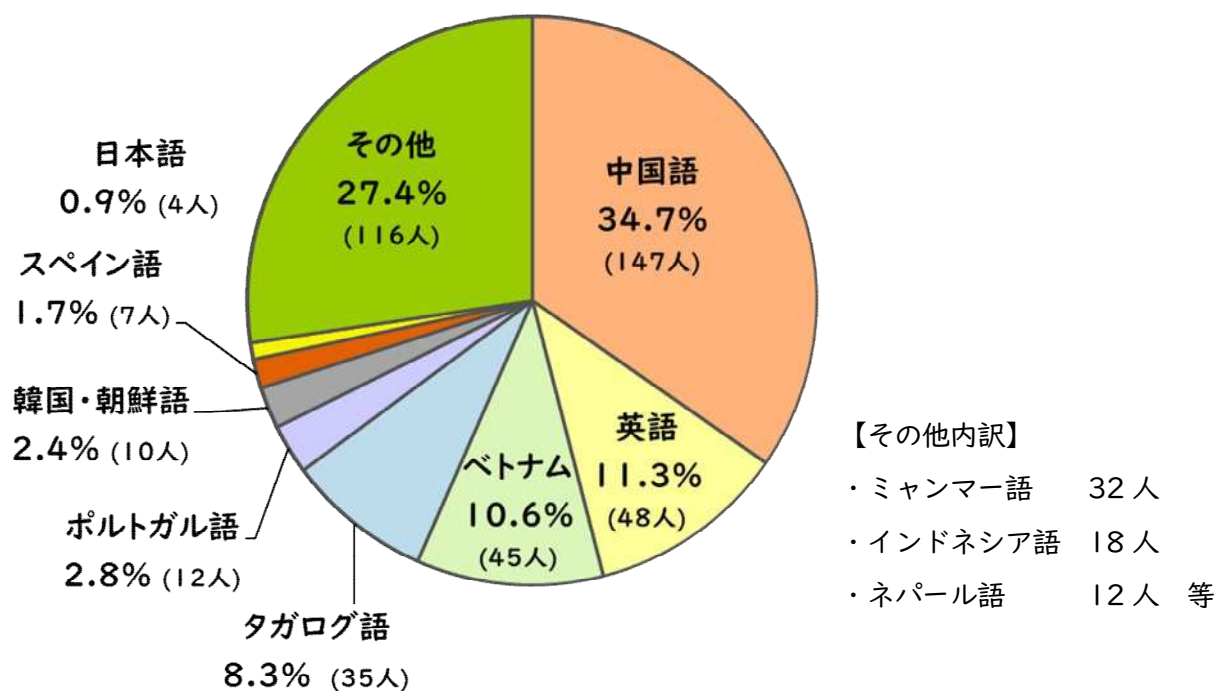
地域	人数	割合
さいたま（さいたま市）	83	19.6%
北部・秩父（熊谷市、本庄市など）	71	16.7%
川越比企（川越市、坂戸市など）	63	14.9%
東部（越谷市、草加市など）	48	11.3%
西部（所沢市、狭山市など）	42	9.9%
県央（上尾市、鴻巣市など）	33	7.8%
利根（幸手市、久喜市など）	31	7.3%
南西部（新座市、朝霞市など）	29	6.8%
南部（川口市、戸田市など）	16	3.8%
その他・不明	8	1.9%
合計	424	



Ⅲ 調査結果

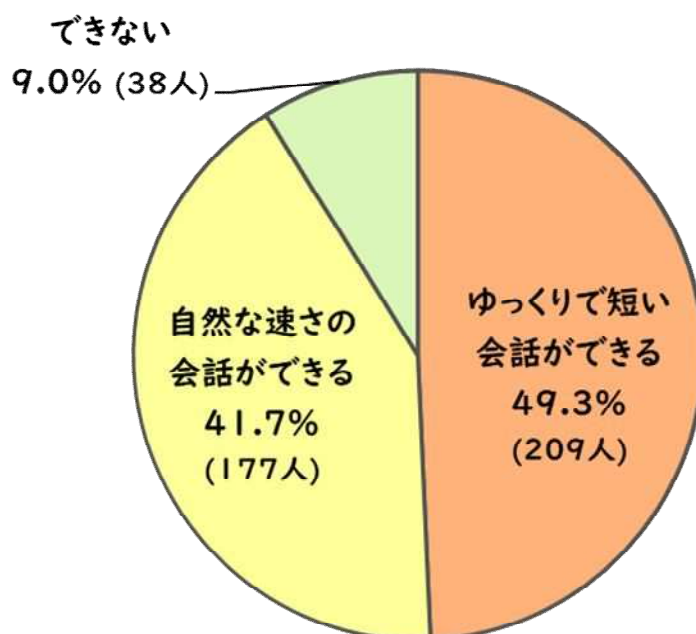
質問１：母語は何ですか。（回答者 424 人）

「中国語」と回答した人が 34.7%と最も多く、次いで「英語」が 11.3%となっている。



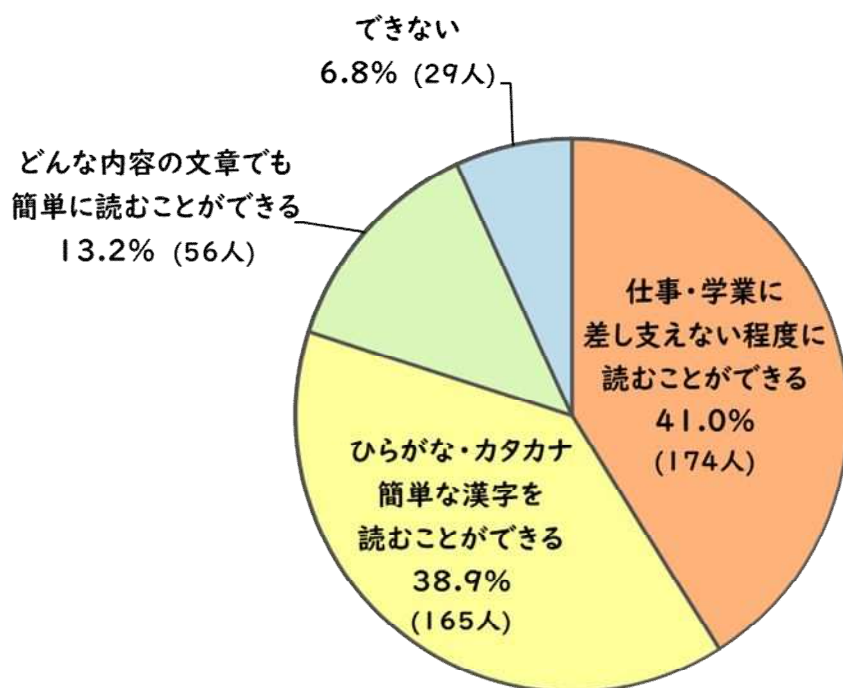
質問２：日本語で会話がどれくらいできますか。（回答者 424 人）

「ゆっくりで短い会話ができる」と回答した人が 49.3%であった。



質問3：日本語で読むことがどれくらいできますか。（回答者 424 人）

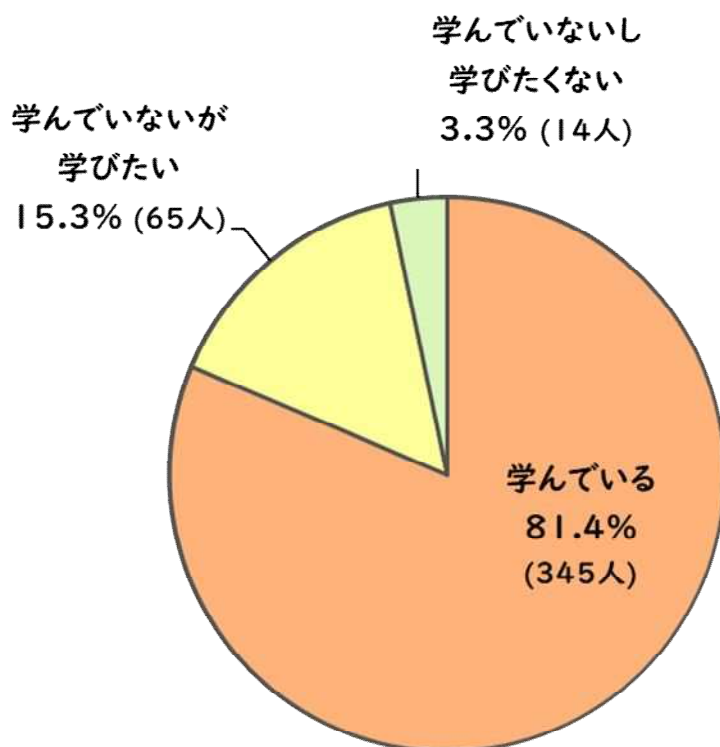
「仕事・学業に差し支えない程度に読むことができる」と回答した人が41.0%であった。



質問4：日本語を学んでいますか。または、学びたいですか。

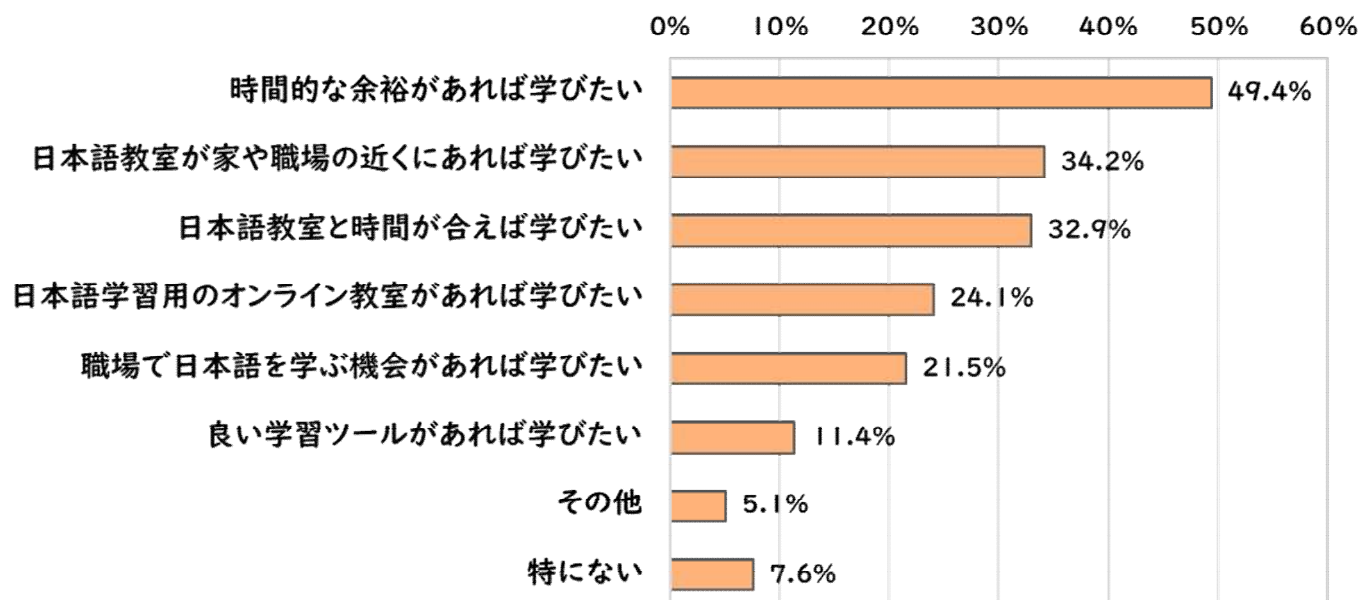
（回答者 424 人）

「学んでいる」と回答した人が81.4%であった。



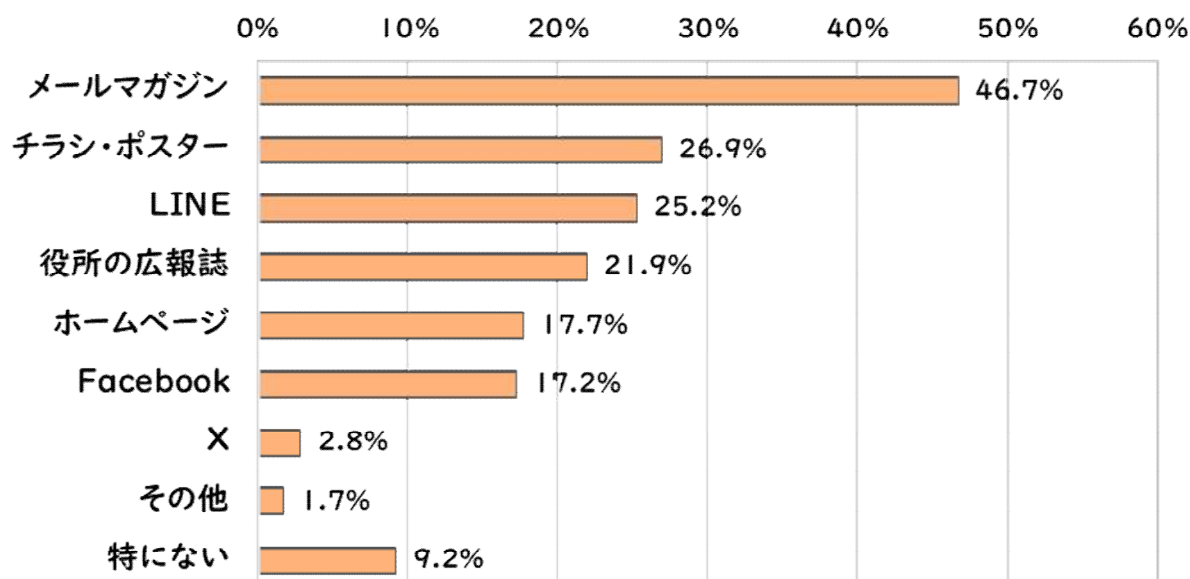
質問5：（質問4で「学んでいないが、学びたい」「学んでいないし、学びたくない」と答えた人のみ）どのような環境があれば、学びたいですか。
（複数回答あり／回答者79人、延べ回答数147）

「時間的な余裕があれば学びたい」と回答した人が49.4%と最も多く、次いで「日本語教室が家や職場の近くにあれば学びたい」が34.2%、「日本語教室と時間が合えば学びたい」が32.9%と続いている。



質問6：役所からの情報を、どの方法で発信してほしいですか。
（複数回答あり／回答者424人、延べ回答数718）

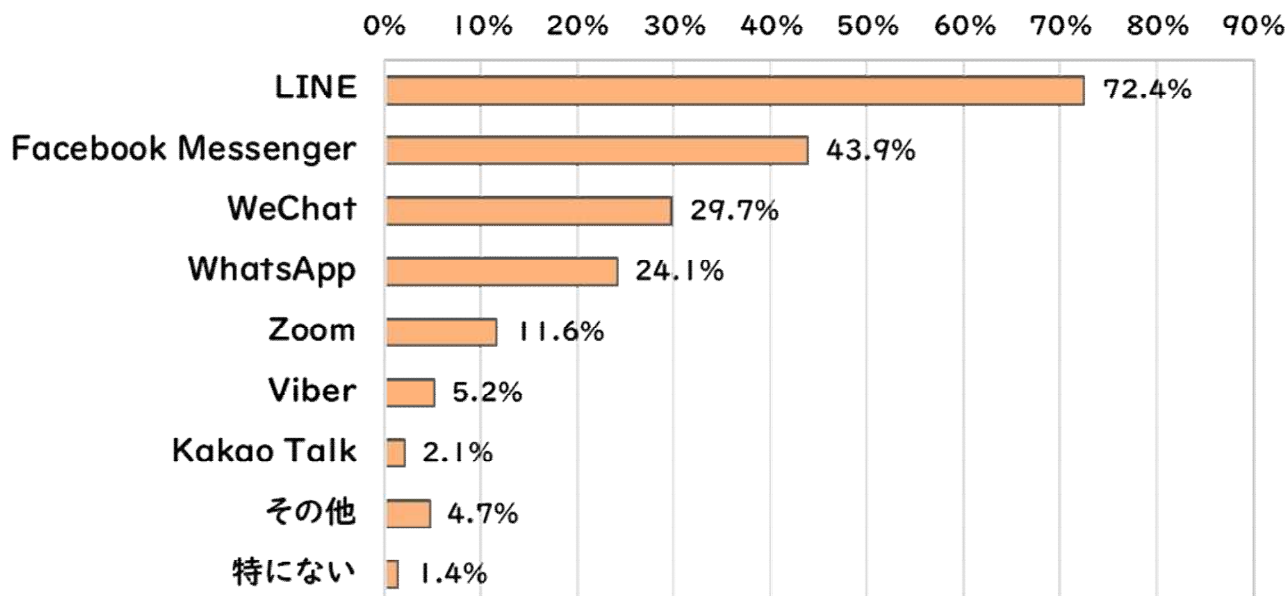
「メールマガジン」と回答した人が46.7%と最も多く、次いで「チラシ・ポスター」が26.9%、「LINE」25.2%と続いている。



質問7：あなたが連絡手段として利用している SNS は何ですか。

(複数回答あり／回答者 424 人、延べ回答数 827)

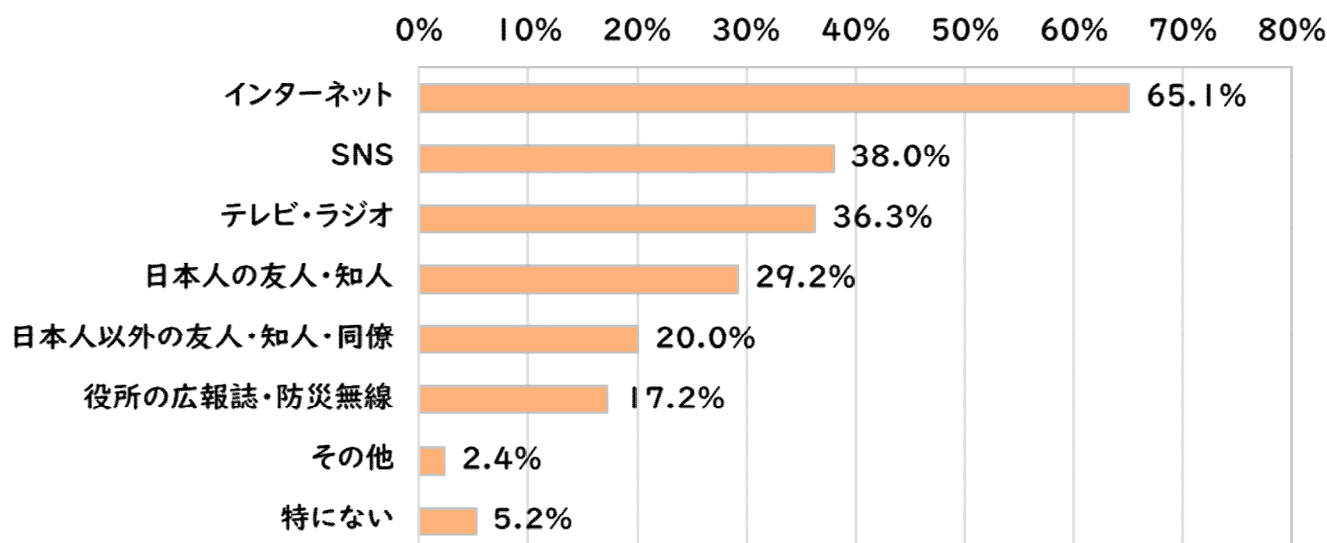
「LINE」と回答した人が72.4%と最も多く、次いで「Facebook Messenger」が43.9%となっている。



質問8：防災情報や災害情報はどこから入手していますか。

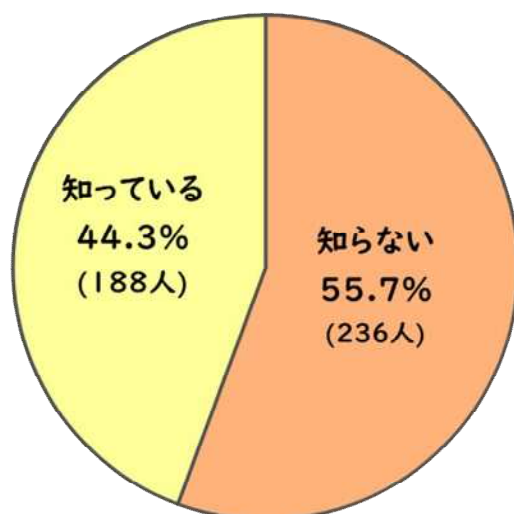
(複数回答あり／回答者 424 人、延べ回答数 905)

「インターネット」と回答した人が65.1%と最も多く、次いで「SNS」が38.0%、「テレビ・ラジオ」が36.3%と続いている。



質問 9：各役所がホームページなどで災害や防災の情報を発信していることを
知っていますか。(回答者 424 人)

「知らない」と回答した人が 55.7%であった。



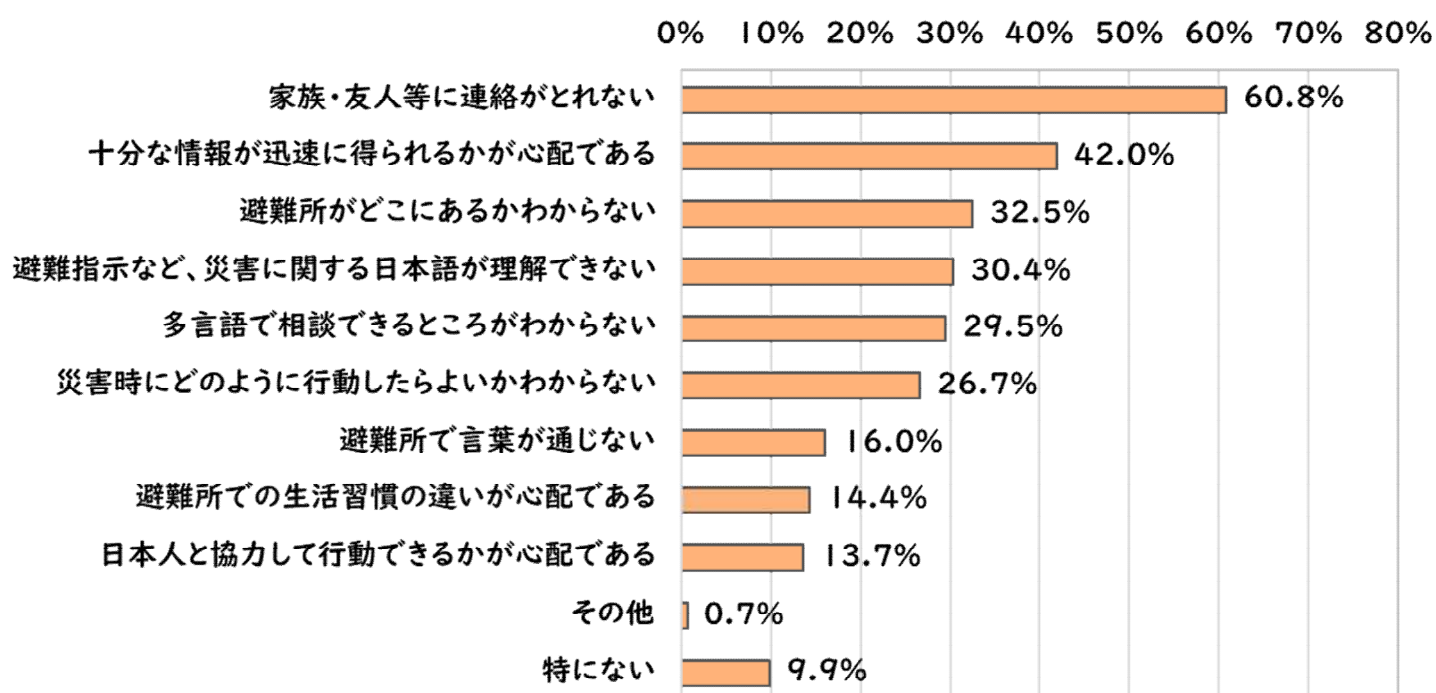
※埼玉県防災ポータルサイトでは、埼玉県の警報・注意報の発令状況等の最新情報を迅速に発信している。ポータルサイトは、ウェブブラウザの翻訳機能により母語で読むことができる。

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html>)

質問 10：災害時に心配なことは何ですか。

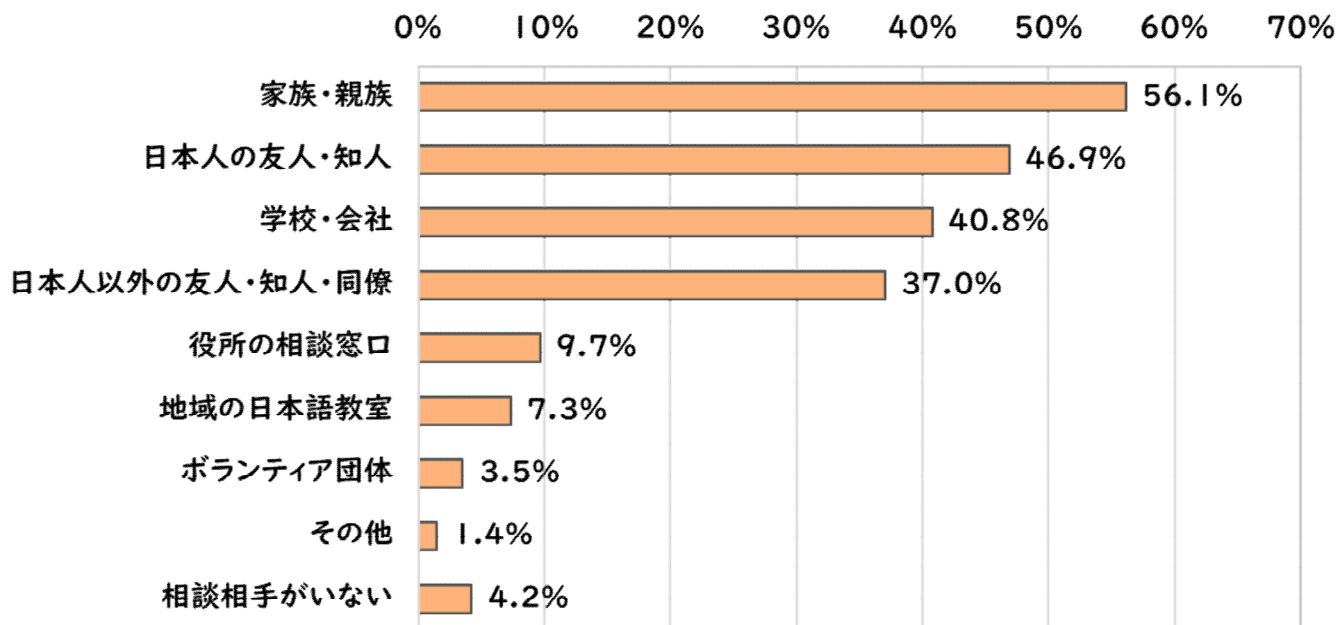
「家族・友人等に連絡がとれない」と回答した人が 60.8%と最も多く、次いで「十分な情報が迅速に得られるかが心配である」が 42.0%となっている。

(複数回答あり／回答者 424 人、延べ回答 1,173)



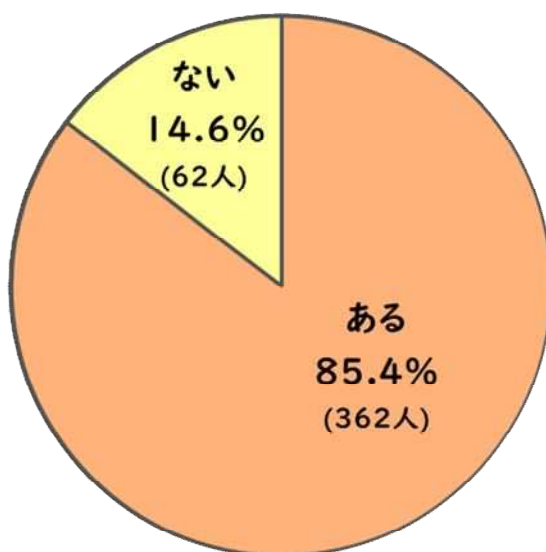
質問11:生活の中で困ったり、わからないことがある時、だれに相談していますか。
(複数回答あり／回答者 424 人、延べ回答数 878)

「家族・親族」と回答した人が 56.1%と最も多く、次いで「日本人の友人・知人」が 46.9%、「学校・会社」が 40.8%と続いている。



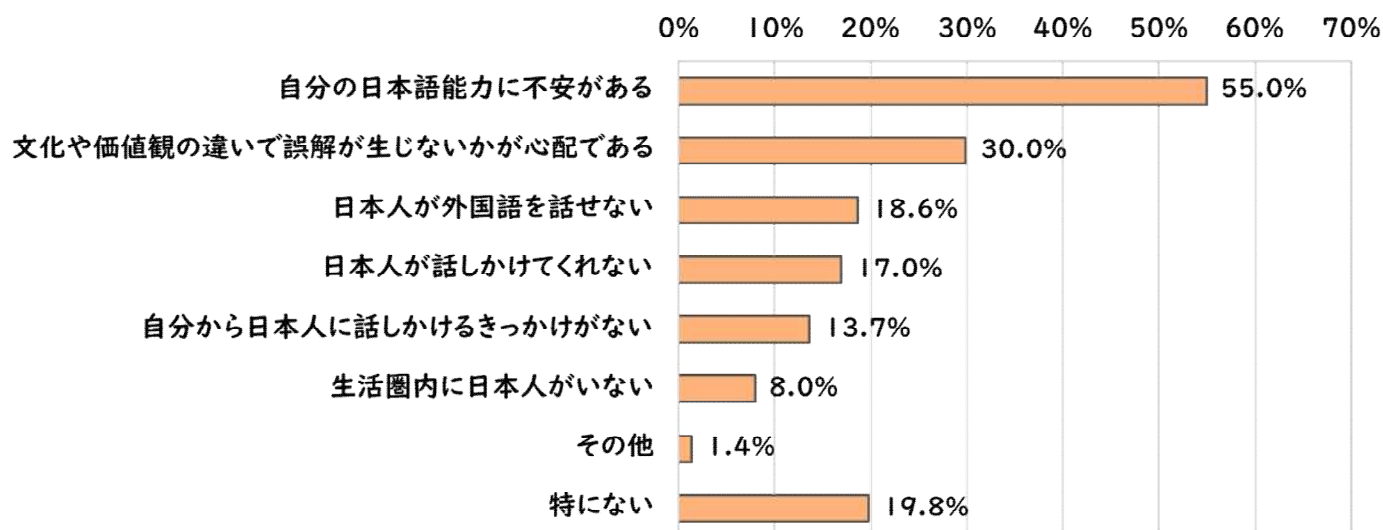
質問12:普段の生活の中で日本人とコミュニケーションをとる機会がありますか。
(回答者 424 人)

「ある」と回答した人が 85.4%であった。



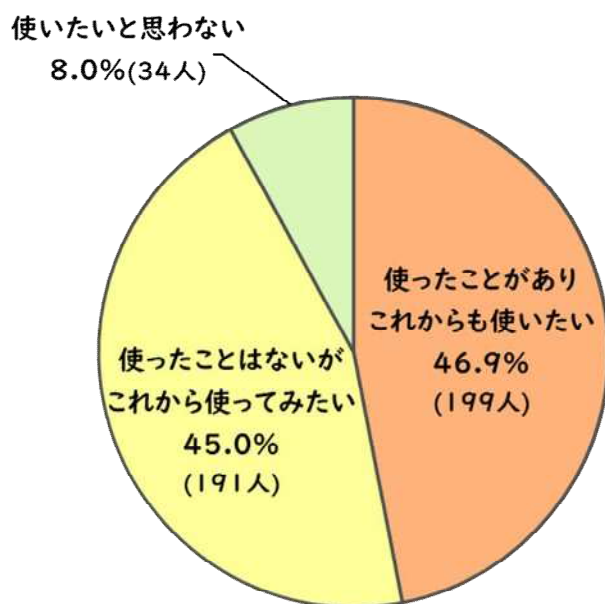
質問13:日本人とコミュニケーションをとる機会をさらに増やしていく上で、支障となることはありますか。(複数回答あり/回答者 424 人、延べ回答数 693)

「自分の日本語能力に不安がある」と回答した人が 55.0%と最も多く、次いで「文化や価値観の違いで誤解が生じないかが心配である」が 30.0%となっている。



質問14:埼玉県ではやさしい日本語の普及を進めています。様々な国の外国人が増えている中、地域で様々な国籍の人とコミュニケーションをするための言葉として、やさしい日本語をどう思いますか。(回答者 424 人)

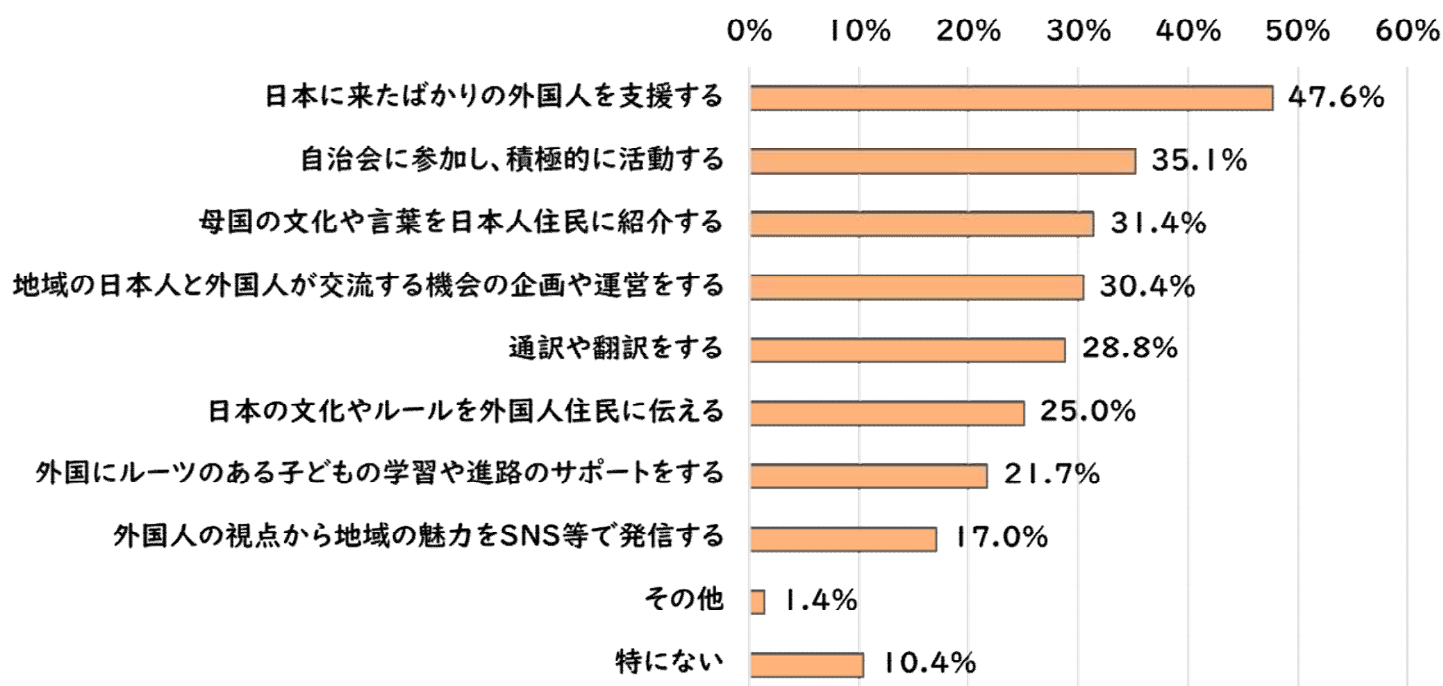
「使ったことがあり、これからも使いたい」と回答した人が 46.9%であった。



※「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど相手に配慮したわかりやすい日本語のことである。日本に住む外国人に情報を伝えたいときに、多言語で通訳・翻訳するほかに、「やさしい日本語」を活用する取組が進んでいる。

質問15:外国人と日本人が共に暮らしやすい地域にするために、何をしたいと思いますか。(複数回答あり／回答者 424 人、延べ回答数 1,055)

「日本に来たばかりの外国人を支援する」と回答した人が47.6%と最も多く、次いで「自治会に参加し、積極的に活動する」が35.1%となっている。



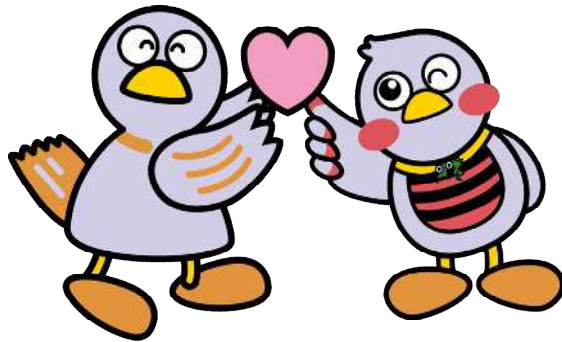
Ⅳ 調査票

れい わ ねん ど さいたまけん がいこくじんじゅうみん い しぎちよう さ
令和6年度 埼玉県 外国人住民 意識調査

※あてはまるものを選んでください※

しよくぎよう 職 業	こうこうせい にほんごがっこうせい せんもんがっこうせい だいがくせい だいがくいんせい せいしやいん けいやくしやいん はけんしやいん 1 高校生 2 日本語学校生 3 専門学校生 4 大学生・大学院生 5 正社員 6 契約社員 7 派遣社員 8 パートタイマー・アルバイト(学校に所属している方以外) 9 自営業 10 技能実習生 11 就学・就労をしていない 12 その他()		
せいべつ 性 別	おとこ おんな かいたう 1 男 2 女 3 回答しない	しゅっしんこく 出 身 国	
とし 年	さい さい さい 1 ~19才 2 20~29才 3 30~39才 さい さい さい 4 40~49才 5 50~59才 6 60才~	す 住んでいる しちようそん 市町村	さいたまけん 埼 玉 県 ()市/町/村
しつもん 質 問 1	ぼ ご 母語は、どれですか。 えいご ちゅうごくご かんこく ちようせんご ぼるとがご すべいんご 1 英語 2 中国語 3 韓国・朝鮮語 4 ポルトガル語 5 スペイン語 べとなむご たがろぐご にほんご た 6 ベトナム語 7 タガログ語 8 日本語 9 その他()		
しつもん 質 問 2	にほんご かいわ 日本語で会話が、どれくらいできますか。 しぜん はや かいわ みじか かいわ 1 自然な速さの会話が。 2 ゆっくりで 短 い会話が。 3 できない		
しつもん 質 問 3	にほんご よ 日本語で読むことが、どれくらいできますか。 ないよう ぶんしやう かんたん よ 1 どんな内容の文 章でも簡 単に読める しごと がくぎやう さ つかえ ていど よ 2 仕事や学 業に差し 支 えない程度に読める かたかな かんたん かんじ よ 3 ひらがなやカタカナ、簡 単な漢字を読むことができる 4 できない		
しつもん 質 問 4	にほんご まな 日本語を学んでいますか。または、学びたいですか。 まな しつもん 1 学んでいる → 質問6へ まな まな しつもん 2 学んでいないが、学びたい → 質問5へ まな まな しつもん 3 学んでいないし、学びたくない → 質問5へ		
しつもん 質 問 5	しつもん まな まな まな まな かいたう ひと しつもん (質問4で「2 学んでいないが、学びたい」または「3 学んでいないし、学びたくない」と回答した人に質問します。) かんきやう まな ぜんぶ えら どのような環 境があれば、学びたいですか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ じかんてき よゆう まな にほんごきやうしつ いえ しょくば ちか まな 1 時間的な余裕があれば学びたい 2 日本語教 室が家や職場の 近くにあれば学びたい にほんごきやうしつ じかん あ まな しょくば にほんご まな きかい まな 3 日本語教 室と時間が合えば学びたい 4 職場で日本語を学ぶ機会があれば学びたい にほんごがくしやうやう おんらいんきやうしつ まな よ がくしやうつーる まな 5 日本語学 習用のオンライン教 室があれば学びたい 6 良い学 習 ツールがあれば学びたい とく た 7 特にない 8 その他()		
しつもん 質 問 6	やくしや じやうほう ほうほう はっしん ぜんぶ えら 役所からの情 報を、どの方法で発信してほしいですか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ めーるまがじん ちらし ぼすたー やくしや こうほうし ほーむぺーじ 1 メールマガジン 2 チラシ・ポスター 3 役所の広報誌 4 ホームページ 5 Facebook 6 X 7 LINE とく た 8 特にない 9 その他()		
しつもん 質 問7	れんらくしゆだん りやう なん ぜんぶ えら あなたが連絡手段として利用している SNS は何ですか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ 1 LINE 2 Facebook Messenger 3 WhatsApp 4 Viber 5 weChat 6 Kakao Talk とく た 7 Zoom 8 特にない 9 その他()		

しつもん 質問 8	ぼうさいじょうほう さいかいじょうほう にゆうしゅ ぜんぶ えら 防災情報や災害情報はどこから入手していますか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ てれび らじお いんたーねっと にほんじん ゆうじん ちじん 1 テレビ・ラジオ 2 インターネット 3 SNS 4 日本人の友人・知人 にほんじんいがい ゆうじん ちじん どうりょう やくしょ こうほうし ぼうさいむせん とく た 5 日本人以外の友人・知人・同僚 6 役所の広報誌・防災無線 7 特にない 8 その他()
しつもん 質問 9	かくやくしょ ほーむぺーじ さいかい ぼうさい じょうほう はっしん し 各役所がホームページなどで災害や防災の情報を発信していることを知っていますか。 し し 1 知っている 2 知らない さいたまけん ぼうさいばーたるさいと さいたまけん けいほう ちゅういほう はつれいじょうきょう さいしんじょうほう じんそく し ※埼玉県防災ポータルサイトでは、埼玉県の警報・注意報の発令状況などの最新情報を迅速にお知らせします。 ばーたるさいと うえぶぶらうざ ほんやくきのう ぼご よ ポータルサイトは、ウェブブラウザの翻訳機能により母語で読むことができます。 https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html
しつもん 質問 10	さいかい じんばい なん ぜんぶ えら 災害時に心配なことは何ですか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ かぞく ゆうじんとう れんらく たげんご そうだん 1 家族・友人等に連絡がとれない 2 多言語で相談できるところがわからない じゅうぶん じょうほう じんそく え じんばい ひなんじょうほう ひなんし じ さいかい かん にほんご りかい 3 十分な情報が迅速に得られるか心配である 4 避難情報や避難指示など、災害に関する日本語が理解できない ひなんじょ ひなんじょ ことば つう 5 避難所がどこにあるかわからない 6 避難所で言葉が通じない ひなんじょ せいかつしゅうかん ちが じんばい さいかい じ こうどう 7 避難所での生活習慣の違いが心配である 8 災害時にどのように行動したらよいかわからない にほんじん きょうりょく こうどう じんばい とく た 9 日本人と協力して行動できるかが心配である 10 特にない 11 その他()
しつもん 質問 11	せいかつ なか こま とき そうだん ぜんぶ えら 生活の中で困ったり、わからないことがある時、だれに相談していますか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ かぞく しんぞく にほんじん ゆうじん ちじん にほんじんいがい ゆうじん ちじん どうりょう がっこう かいしゃ やくしょ そうだんまどぐち 1 家族・親族 2 日本人の友人・知人 3 日本人以外の友人・知人・同僚 4 学校・会社 5 役所の相談窓口 ちいき にほんごきょうしつ ぼらん ていあだんたい そうだんあいて た 6 地域の日本語教室 7 ボランティア団体 8 相談相手がいない 9 その他()
しつもん 質問 12	ふだん せいかつ なか にほんじん こみゆにけーしょん きかい 普段の生活の中で日本人とコミュニケーションをとる機会がありますか。 1 ある 2 ない
しつもん 質問 13	にほんじん こみゆにけーしょん きかい ふ うえ ししょう ぜんぶ えら 日本人とコミュニケーションをとる機会をさらに増やしていく上で、支障となることはありますか。 ※あてはまるものを全部を選んでください※ じぶん にほんごのうりよく ふあん にほんじん がいこくご はな 1 自分の日本語能力に不安がある 2 日本人が外国語を話せない じぶん にほんじん はな にほんじん はな 3 自分から日本人に話しかけるきっかけがない 4 日本人が話しかけてくれない ぶんか かちかん ちが ごかい しょう じんばい せいかつけんない にほんじん 5 文化や価値観の違いで誤解が生じないかが心配である 6 生活圏内に日本人がいない とく た 7 特にない 8 その他()
しつもん 質問 14	さいたまけん にほんご ふきゅう すず さまざま くに がいこくじん ふ なか ちいき さまざま こくせき ひと 埼玉県ではやさしい日本語の普及を進めています。様々な国の外国人が増えている中、地域で様々な国籍の人と こみゆにけーしょん ことば にほんご おも コミュニケーションをするための言葉として、やさしい日本語をどう思いますか。 つか つか つか つか つか おも 1 使ったことがあり、これからも使いたい 2 使ったことはないが、これから使ってみたい 3 使いたいと思わない にほんご ふつう にほんご かんたん がいこくじん ※やさしい日本語は普通の日本語より簡単です。外国人にもわかりやすいです。
しつもん 質問 15	がいこくじん にほんじん とも く ちいき なに おも 外国人と日本人が共に暮らしやすい地域にするために、何をしたいと思いますか。 ぜんぶ えら ※あてはまるものを全部を選んでください※ じちかい さんか せっきよくてき かつどう にほん き がいこくじん しえん 1 自治会に参加し、積極的に活動する 2 日本に来たばかりの外国人を支援する つうやく ほんやく ぼこく ぶんか ことば にほんじんじゅうみん しょうかい 3 通訳や翻訳をする 4 母国の文化や言葉を日本人住民に紹介する にほん ぶんか るーる がいこくじんじゅうみん つた がいこくじん してん ちいき みりょく どう はっしん 5 日本の文化やルールを外国人住民に伝える 6 外国人の視点から地域の魅力を SNS等で発信する がいこく るーつ こ がくしゅう しんろ さぼーと 7 外国にルーツのある子どもの学習や進路のサポートをする ちいき にほんじん がいこくじん こうりゅう きかい きかく うんえい とく た 8 地域の日本人と外国人が交流する機会の企画や運営をする 9 特にない 10 その他()



埼玉県のマスコット 「コバトン」と「さいたまっち」

令和6年度埼玉県外国人住民意識調査 報告書

令和7(2025)年2月発行
埼玉県 県民生活部 国際課

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
電話(代表)：048-824-2111
(直通)：048-830-2717